

平成22年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	神奈川県		市町村類型	- 3	指定団体等の指定状況		区分		平成22年度(千円)	平成21年度(千円)	区分		平成22年度(千円・%)	平成21年度(千円・%)
					財政健全化等	×	歳入総額	60,899,815	59,320,576	実質収支比率	1.7	4.0		
市町村名	鎌倉市		地方交付税種地	1-5	財源超過		歳出総額	59,358,335	57,075,097	経常収支比率	94.2	92.7		
					資源超過		歳入歳出差引	1,541,480	2,245,479	(1)	(99.8)	(98.0)		
人口	22年国調(人)	174,314	産業構造		首都		翌年度に繰越すべき財源	942,901	735,088	標準財政規模	34,864,152	38,049,174		
	17年国調(人)	171,158			近畿	×	実質収支	598,579	1,510,391	財政力指数	1.16	1.21		
増減率 (%)	1.8	区分	17年国調	12年国調	中部	×	単年度収支	-911,812	26,235	公債費負担比率	12.4	12.3		
	23.03.31(人)	177,204	第1次	585	570	過疎	×	積立金	1,825,323	679,907	健全化判断比率			
22.03.31(人)	177,161	第2次	14,698	17,672	山振	×	繰上償還金	-	-	実質赤字比率	-	-		
増減率 (%)	0.0		19.0	22.5	低開発	×	積立金取崩し額	92,148	931,700	連結実質赤字比率	-	-		
面積 (km ²)	39.60		第3次	60,612	59,242	指数表選定		実質単年度収支	821,363	-225,558	実質公債費比率	1.7	2.7	
	人口密度 (人/km ²)	4,402		78.3	75.5	基準財政収入額	24,898,978	27,100,105	将来負担比率	48.4	44.1			
世帯数 (世帯)	72,463		職員状況			基準財政需要額	23,176,493	22,307,792	資金不足比率 (3)					
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	標準税収入額等	32,823,419	36,013,155	将来負担比率	48.4	44.1	
	市区町村長	1	8,649	一般職員	1,308	4,452,432	3,404	経常経費充当一般財源等	34,317,995	34,929,118				
	副市区町村長	2	7,570	うち消防職員	240	774,240	3,226	歳入一般財源等	42,465,117	44,274,392				
	収入役	-	-	うち技能労務職員	225	798,525	3,549	地方債現在高	46,430,308	43,512,669				
	教育長	1	6,659	教育公務員	10	41,530	4,153	うち公的資金	36,503,109	35,806,415				
	議会議長	1	5,790	臨時職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	15,162,864	13,858,000				
	議会副議長	1	5,200	合計	1,318	4,493,962	3,410	収益事業収入	-	-				
	議会議員	26	4,790	ラスバイレス指数			102.3	土地開発基金現在高	100,023	100,125				
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧									
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							
(1)	一般会計	(4)	国民健康保険事業特別会計	(8)	下水道事業特別会計	(9)	神奈川県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(11)	鎌倉市土地開発公社					
(2)	大船駅東口市街地再開発事業特別会計	(5)	介護保険事業特別会計			(10)	神奈川県後期高齢者医療広域連合(事業会計)	(12)	(財)鎌倉市公園協会					
(3)	公共用地先行取得事業特別会計	(6)	後期高齢者医療事業特別会計					(13)	(財)鎌倉風致保存会					
		(7)	老人保健医療事業特別会計					(14)	鎌倉エフエム放送(株)					
								(15)	(財)鎌倉市芸術文化振興財団					
								(16)	(財)氏家浮世絵コレクション					
								(17)	公益財団法人かながわ海岸美化財団					
								(18)	公益財団法人かながわ健康財団					

(注釈)
 1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 2: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に 印を付与している。
 3: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)					地方税の状況(単位:千円・%)					歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等		
地方税	34,818,819	57.2	31,453,721	91.5	普通税	31,453,721	90.3	112,782	議会費	414,790	0.7	-	414,770		
地方譲与税	338,328	0.6	338,328	1.0	法定普通税	31,453,721	90.3	112,782	総務費	7,642,616	12.9	38,256	7,011,108		
利子割交付金	119,462	0.2	119,462	0.3	市町村民税	17,479,226	50.2	112,782	民生費	20,483,208	34.5	3,246,766	10,283,527		
配当割交付金	77,754	0.1	77,754	0.2	個人均等割	237,114	0.7	-	衛生費	5,051,330	8.5	214,693	4,620,255		
株式等譲渡所得割交付金	26,207	0.0	26,207	0.1	所得割	15,465,817	44.4	-	労働費	176,615	0.3	207	85,999		
地方消費税交付金	1,598,381	2.6	1,598,381	4.6	法人均等割	479,777	1.4	-	農林水産業費	350,014	0.6	266,925	74,133		
ゴルフ場利用税交付金	27,206	0.0	27,206	0.1	法人税割	1,296,518	3.7	112,782	商工費	1,027,844	1.7	73,943	462,931		
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	13,128,088	37.7	-	土木費	9,388,885	15.8	2,809,644	5,529,229		
自動車取得税交付金	161,183	0.3	161,183	0.5	うち純固定資産税	13,101,654	37.6	-	消防費	2,742,511	4.6	312,060	2,491,432		
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	99,118	0.3	-	教育費	6,634,798	11.2	2,159,211	4,705,672		
地方特例交付金	316,559	0.5	316,559	0.9	市町村たばこ税	747,289	2.1	-	災害復旧費	-	-	-	-		
児童手当及び子ども手当特例交付金	154,781	0.3	154,781	0.5	鉱産税	-	-	-	公債費	5,445,724	9.2	-	5,244,581		
減収補填特例交付金	161,778	0.3	161,778	0.5	特別土地保有税	-	-	-	諸支出費	-	-	-	-		
地方交付税	80,909	0.1	-	-	法定外普通税	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-		
普通交付税	-	-	-	-	目的税	3,365,098	9.7	-	歳出合計	59,358,335	100.0	9,121,705	40,923,637		
特別交付税	80,909	0.1	-	-	法定目的税	3,365,098	9.7	-	性質別歳出の状況(単位:千円・%)						
(一般財源計)	37,564,808	61.7	34,118,801	99.3	入湯税	-	-	-	区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	
交通安全対策特別交付金	28,243	0.0	28,243	0.1	事業所税	-	-	-	義務的経費計	29,566,007	49.8	22,234,069	21,972,592	60.3	
分担金・負担金	329,153	0.5	-	-	都市計画税	3,365,098	9.7	-	人件費	14,600,163	24.6	13,646,109	13,498,491	37.1	
使用料	767,957	1.3	215,563	0.6	水利地益税等	-	-	-	うち職員給	9,938,767	16.7	9,938,767	-	-	
手数料	424,668	0.7	-	-	法定外目的税	-	-	-	扶助費	9,520,120	16.0	3,343,379	3,229,520	8.9	
国庫支出金	6,143,024	10.1	-	-	旧法による税	-	-	-	公債費	5,445,724	9.2	5,244,581	5,244,581	14.4	
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	合計	34,818,819	100.0	112,782	内元利償還金	5,445,414	9.2	5,244,271	5,244,271	14.4	
都道府県支出金	2,827,310	4.6	-	-	区分	平成22年度	平成21年度		内一時借入金利息	310	0.0	310	310	0.0	
財産収入	198,765	0.3	10,546	0.0	徴収率(%)	98.2	92.5	98.0	92.3	その他の経費	20,670,623	34.8	17,293,507	12,345,403	33.9
寄附金	107,630	0.2	-	-	合計	98.2	91.8	97.8	91.8	物件費	8,011,942	13.5	6,907,901	6,575,426	18.1
繰入金	655,037	1.1	-	-	市町村民税	98.2	91.8	97.8	91.8	維持補修費	237,112	0.4	218,248	218,248	0.6
繰越金	2,245,479	3.7	-	-	純固定資産税	98.2	92.9	98.1	92.8	補助費等	1,982,767	3.3	1,757,317	1,446,293	4.0
諸収入	2,032,841	3.3	2,103	0.0	国民健康保険事業会計の状況					うち一部事務組合負担金	6,435	0.0	6,435	6,435	0.0
地方債	7,574,900	12.4	-	-	合計	6,951,388	20.0	400,537	繰入金	6,951,388	11.7	6,578,317	4,105,236	11.3	
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	下水道	2,363,500	6.8	-272,572	積立金	1,943,669	3.3	1,831,524	-	-	
うち臨時財政対策債	2,040,000	3.3	-	-	上水道	-	-	30,275	投資・出資金・貸付金	1,543,745	2.6	200	200	0.0	
歳入合計	60,899,815	100.0	34,375,256	100.0	工業用水道	-	-	50,393	前年度繰上充用金	-	-	-	-		
					交通	-	-	89	投資的経費計	9,121,705	15.4	1,396,061	-	-	
					国民健康保険	1,132,637	3.3	62	うち人件費	136,594	0.2	136,594	-	-	
					その他	3,455,251	10.0	232	普通建設事業費	9,121,705	15.4	1,396,061	-	-	
									うち補助	3,721,641	6.3	115,055	-	-	
									うち単独	5,292,783	8.9	1,173,725	-	-	
									災害復旧事業費	-	-	-	-	-	
									失業対策事業費	-	-	-	-	-	
									歳出合計	59,358,335	100.0	40,923,637	-	-	

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

平成22年度 神奈川県鎌倉市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	57,979	56,445	1,534	591	655	43,572	
2 大船駅東口市卸地再開発事業特別会計	139	132	7	7	2,364	2	
3 公共用地先行取得事業特別会計	3,134	3,134	0	0	118	3,045	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

神奈川県鎌倉市

人口	177,204人(H23.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	39.80km ²	実質赤字率	- %
入出総額	60,899,815千円	実質公債費比率	1.7 %
歳入	59,358,335千円	将来負担比率	48.4 %
歳出	598,579千円		
標準財政規模	34,864,152千円	市町村類型	H18 - 3 H19 - 3 H20 - 3
地方債現在高	46,430,308千円	(年度毎)	H21 - 3 H22 - 3

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく(実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない)、
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

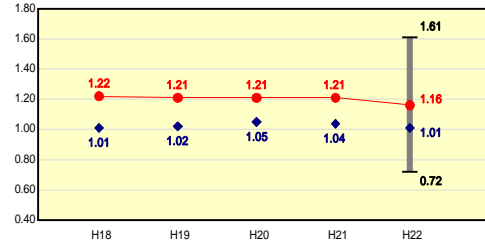
財政力

財政力指数 **[1.16]**

類似団体内順位 6/29 全国平均 0.53 神奈川県平均 1.02

財政力指数の分析欄

基準財政収入額では、長引く景気低迷の影響を受け、市民税所得割及び法人市民税収が大幅に減額しており、基準財政需要額は、社会保障費や保健衛生費などが増額している。
依然、景気の先行きは不透明であり、税収をはじめとした歳入の確保が厳しい状況が続くことは避けられず、また、高齢化による福祉的経費の更なる増大が予想される中、今後とも、市税の伸縮に応じた弾力的な財政運営に努めていきたい。



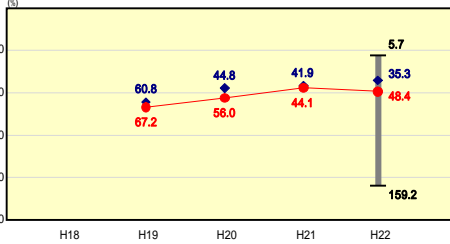
将来負担の状況

将来負担比率 **[48.4%]**

類似団体内順位 18/29 全国平均 79.7 神奈川県平均 138.9

将来負担比率の分析欄

平成19年度から減少傾向にあったが、平成22年度は充当可能基金、充当可能特定歳入が減額したことや標準財政規模が大幅に減じたため、将来負担比率が4.3%上昇した。
一方、債務負担行為に基づく支出予定額と退職手当負担見込み額は減少傾向にあるため、今後後年度への負担がかかる事業については慎重を期すとともに、新たな職員数適正化計画の策定を進めることにより財政の健全化を図る。



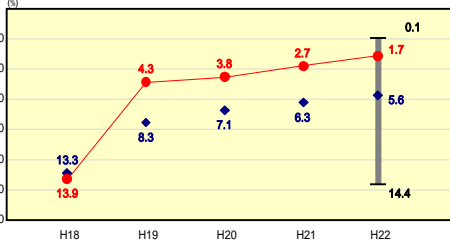
公債費負担の状況

実質公債費比率 **[1.7%]**

類似団体内順位 3/29 全国平均 10.5 神奈川県平均 11.8

実質公債費比率の分析欄

平成19年度から継続して類似団体平均を大幅に下回っている。高金利地方債の償還が進んだことにより元利償還金の額が減額したことや資本費平準化債の活用による下水道事業への繰入金が減額したことにより公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金が減額したことなどが主な要因である。今後も引き続き後年度負担を考慮した事業執行及び起債管理を行い、適正な水準の維持に努める。



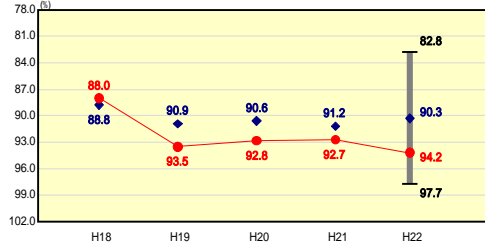
財政構造の弾力性

経常収支比率 **[94.2%]**

類似団体内順位 24/29 全国平均 89.2 神奈川県平均 94.4

経常収支比率の分析欄

経常収支比率悪化の原因は、不景気による市税収入が大幅に落ち込んだことによる。
今後は、臨時財政対策債(人口基礎方式)の発行可能額が大幅に減額していくことから、それに比例して経常一般財源等が減額していくことが予想されるため、大幅な改善は困難な状況であるが、引き続き、人件費や公債費等の削減に努める。



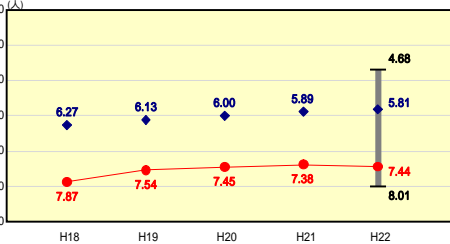
定員管理の状況

人口千人当たり職員数 **[7.44人]**

類似団体内順位 27/29 全国平均 7.24 神奈川県平均 6.25

人口千人当たり職員数の分析欄

類似団体平均を上回っている原因は、地理的特性による支所や消防署の数の多さ、ごみ収集の委託化が途上にあることなどが挙げられる。職員数の削減については、平成11年度を期とする第1次職員数適正化計画により平成16年度までに228人(12.7%)を削減し、平成17年度を期とする第2次職員数適正化計画により平成22年度までに146人(9.2%)を削減した。現在、平成24年度を期とする第3次職員数適正化計画を策定し、民間委託の推進や事務事業の見直し等を行うことにより、平成23年4月1日の職員数を、平成27年4月1日までに103人削減する取組みを進めている。



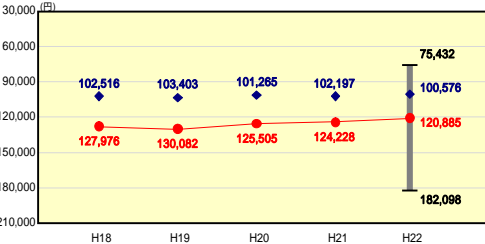
人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 **[120,885円]**

類似団体内順位 26/29 全国平均 114,985 神奈川県平均 100,807

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

職員数が多いことが主な要因で人件費が高くなっているが、職員数適正化計画に基づく職員数の減少や、人事院勧告に伴う給与支給額の減、退職手当支給額の減などにより、前年度に引き続き人件費は減少し、ピークであった平成19年度決算と比較すると、類似団体との差は2割強減少した。
起伏に富んだ地形的特性により消防署所が多いことなどから類似団体並みまで押し下げることは困難であるが、財政の硬直化を避けるため、「行政経営戦略プラン」に掲げる民間委託の推進等によりコスト削減を目指していく。



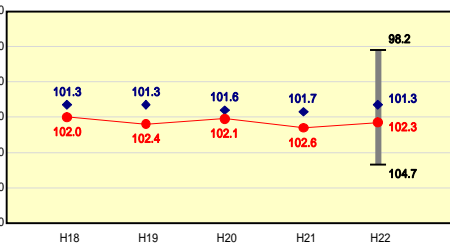
給与水準(国との比較)

ラスパイレス指数 **[102.3]**

類似団体内順位 21/29 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3

ラスパイレス指数の分析欄

職員の年齢構成の変化等により0.3減少したが、類似団体平均を依然として1.0上回っている。平成23年度には短大卒及び高卒の初任給基準の引き下げ等を行ったが、今後も年功型の人事管理や賃金体系となっていないかの検証を行い、給料表の構造や昇任・昇格制度、諸手当の見直し等を通じて給与の適正化を図っていく。



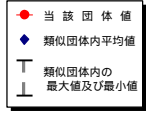
(4) -1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

神奈川県鎌倉市

経常収支比率の分析

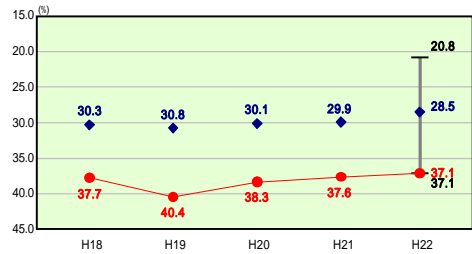
人口	177,204	人(H23.3.31現在)							
面積	39.60	km ²							
総収入	60,899,815	千円	実績	実績	赤字	赤字	比率	比率	
総支出	59,358,335	千円	実績	実績	負債	負債	比率	比率	
標準財政規模	598,579	千円	実績	実績	比率	比率			
地方債	34,864,152	千円	市	町	村	類型	H18	H19	H20
	46,430,308	千円	(年	度	毎	H21	H22	H22
							- 3	- 3	- 3
							- 3	- 3	- 3



市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

人件費

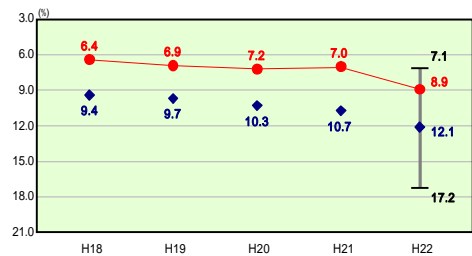
類似団体内順位 29/29 全国平均 25.1 神奈川県平均 26.0



人件費の分析概
人件費については、職員数の減少、人事院勧告に伴う給与支給額の減及び退職手当支給額の減などにより、前年度より0.5ポイント改善した。しかし、起伏に富んだ地形的特性により消防署が多いことなどから他団体並みまで押し下げることは困難であると認識している。

扶助費

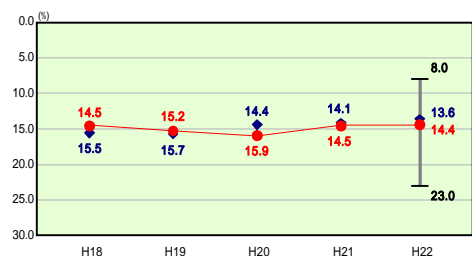
類似団体内順位 5/29 全国平均 10.4 神奈川県平均 14.1



扶助費の分析概
子ども手当制度発足により、前年度に比べ1.9ポイント悪化しているが、依然として類似団体平均を大幅に下回っている。

公債費

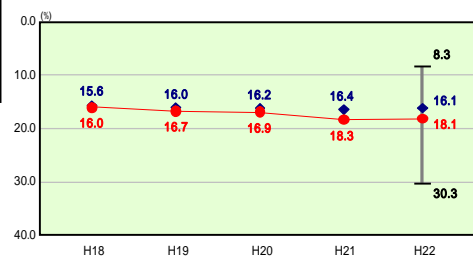
類似団体内順位 18/29 全国平均 19.0 神奈川県平均 18.2



公債費の分析概
類似団体平均と比較すると、やや高い水準にあるが、平成20年度をピークに過去の高利債償還が進んだため減少傾向にあり、今後も、この傾向を継続するよう努める。

物件費

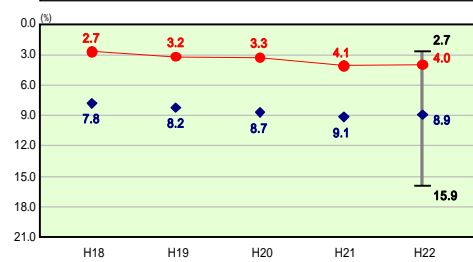
類似団体内順位 23/29 全国平均 12.8 神奈川県平均 14.7



物件費の分析概
消防車両修繕料の減及び市内遺跡発掘調査対象地の減により、前年度より0.2ポイント改善したが、今後は職員数適正化計画による職員数の減に対応した資金の増や指定管理者制度の推進による委託料の増などの要因により、微増傾向が継続するものと考えている。

補助費等

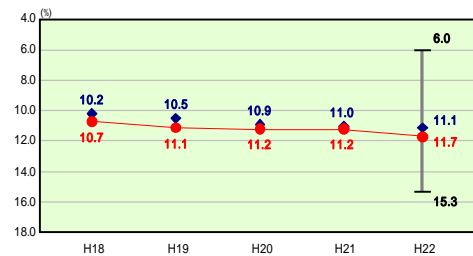
類似団体内順位 5/29 全国平均 10.1 神奈川県平均 11.3



補助費等の分析概
市税過誤納還付金の減により、前年度より0.1ポイント改善した。補助費等は類似団体平均を大幅に下回っており、今後もこの傾向を継続するよう努める。

その他

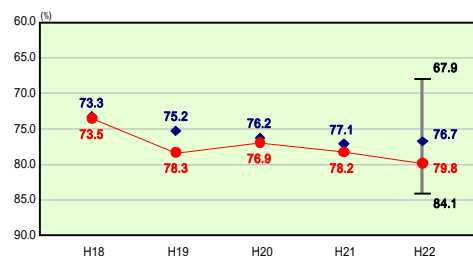
類似団体内順位 18/29 全国平均 11.8 神奈川県平均 10.1



その他の分析概
後期高齢者医療事業特別会計への繰出金が増となったことにより前年度より悪化した。繰出金は、経常収支比率では悪化した。総額では、国民健康保険事業特別会計への繰出金が保険料率の見直し等により、前年度より大幅な減となった。

公債費以外

類似団体内順位 21/29 全国平均 70.2 神奈川県平均 76.2



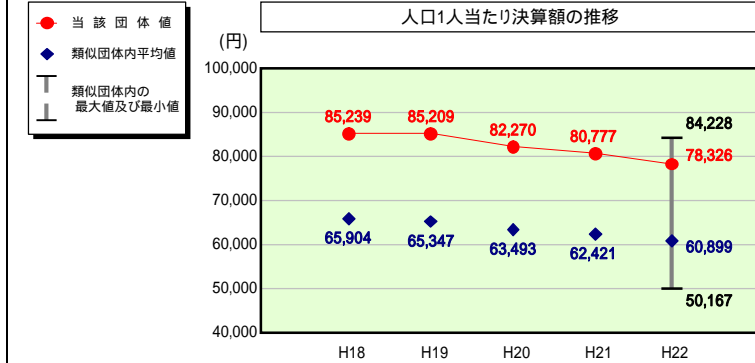
公債費以外の分析概
経常収支比率が92.7%から94.2%へ悪化したことにより、公債費以外が前年度より1.6ポイント増加した。経常収支比率悪化の原因は、不景気により市税収入が大幅に落ち込んだことによる。今後は、公債費が減少傾向にあることと、臨時財政対策債(人口基礎方式)の発行可能額が減額することから、公債費以外が増加していく傾向にあると分析している。

(4) -2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

神奈川県鎌倉市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



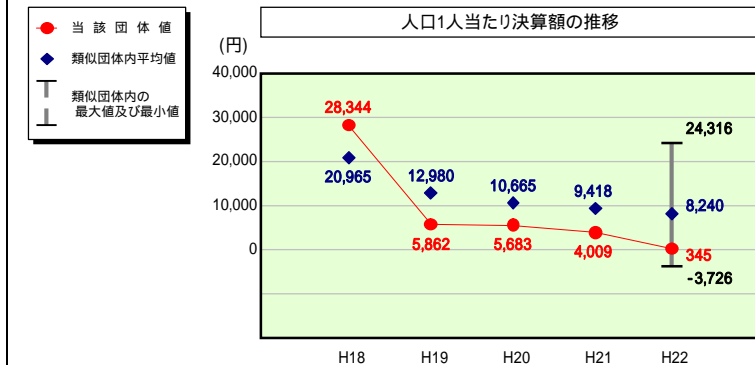
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)	
人件費	14,600,163	82,392	60,102	37.1
賃金 (物件費)	160,825	908	3,185	71.5
一部事務組合負担金 (補助費等)	25	0	1,037	100.0
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	747	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	546,520	3,084	2,314	33.3
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	136,594	771	974	20.8
退職金	1,564,423	8,828	7,461	18.3
合計	13,879,704	78,326	60,899	28.6

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	7.44	5.81	1.63
ラスパイレス指数	102.3	101.3	1.0

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

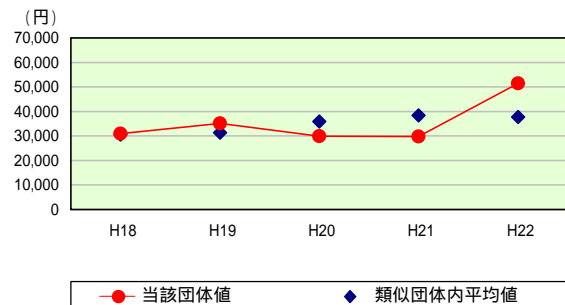


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	5,483,193	30,943	26,746	15.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	34	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	66,667	376	80	370.0
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,614,447	9,111	6,520	39.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	1,370	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	182,621	1,031	2,352	56.2
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	8	-
特定財源の額	3,148,850	17,770	8,765	102.7
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	4,137,007	23,346	20,105	16.1
合計	61,071	345	8,240	95.8

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



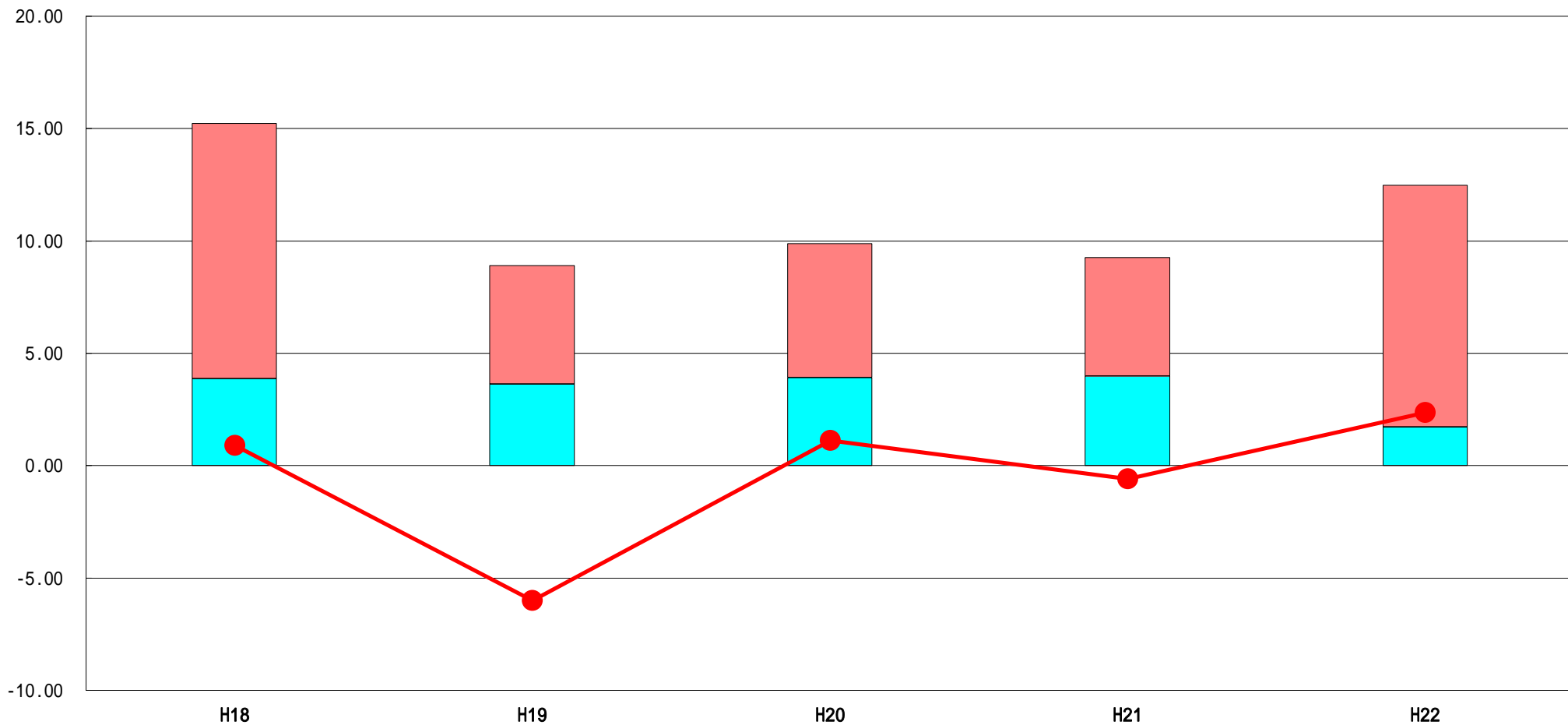
普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H18	5,446,922	30,966	20.7	30,496	6.8	13.9
		2,898,001	16,475	37.3	20,327	12.1
H19	6,201,262	35,138	13.5	31,404	3.0	10.5
		4,006,037	22,699	37.8	20,611	1.4
H20	5,274,545	29,856	15.0	35,872	14.2	29.2
		2,622,438	14,844	34.6	21,259	3.1
H21	5,272,009	29,758	0.3	38,349	6.9	7.2
		1,807,323	10,202	31.3	22,585	6.2
H22	9,121,705	51,476	73.0	37,688	1.7	74.7
		5,292,783	29,868	192.8	22,661	0.3
過去5年間平均	6,263,289	35,439	10.1	34,762	3.1	7.0
		3,325,316	18,818	25.5	21,489	0.2




(5) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)

平成22年度

神奈川県鎌倉市



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H18	H19	H20	H21	H22
 財政調整基金残高		11.37	5.28	5.98	5.30	10.76
 実質収支額		3.87	3.62	3.91	3.97	1.72
 実質単年度収支		0.89	6.00	1.11	0.59	2.36

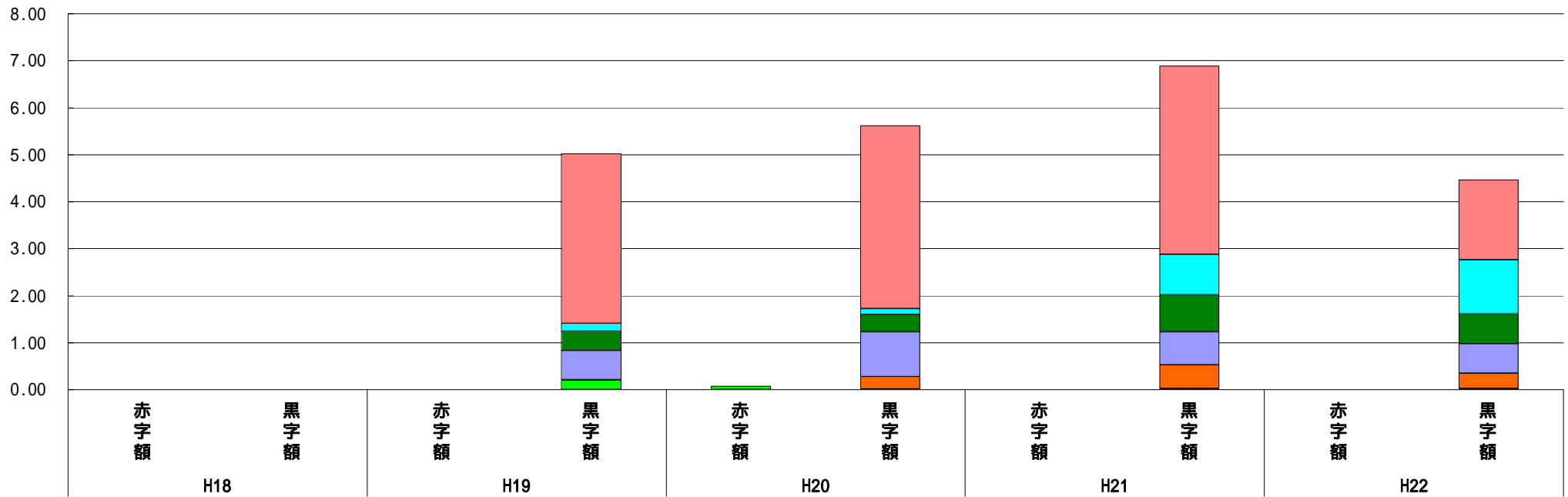
分析欄

実質収支は大幅に悪化したものの、それを上回る財政調整基金残高の増額があったため、結果として、実質収支比率は改善した。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

平成22年度

神奈川県鎌倉市



標準財政規模比 (%)

会計	年度	H18	H19	H20	H21	H22
一般会計		-	3.61	3.90	4.01	1.70
国民健康保険事業特別会計		-	0.17	0.12	0.86	1.15
下水道事業特別会計		-	0.41	0.37	0.79	0.63
介護保険事業特別会計		-	0.62	0.96	0.71	0.63
後期高齢者医療事業特別会計		-	-	0.26	0.50	0.33
大船駅東口市街地再開発事業特別会計		-	0.01	0.01	0.01	0.02
公共用地先行取得事業特別会計		-	0.00	0.00	0.00	0.00
老人保健医療事業特別会計		-	0.20	0.07	0.01	0.00
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	-	-	-	-

分析欄

国民健康保険事業特別会計は、給付費の伸びが見込みを下回ったために収支を好転させたが、東日本大震災の影響や普通建設補助事業で多額の事故繰越しが発生したため実質収支が極端に悪化した一般会計はじめ、その他全ての会計で連結実質赤字比率が悪化している。

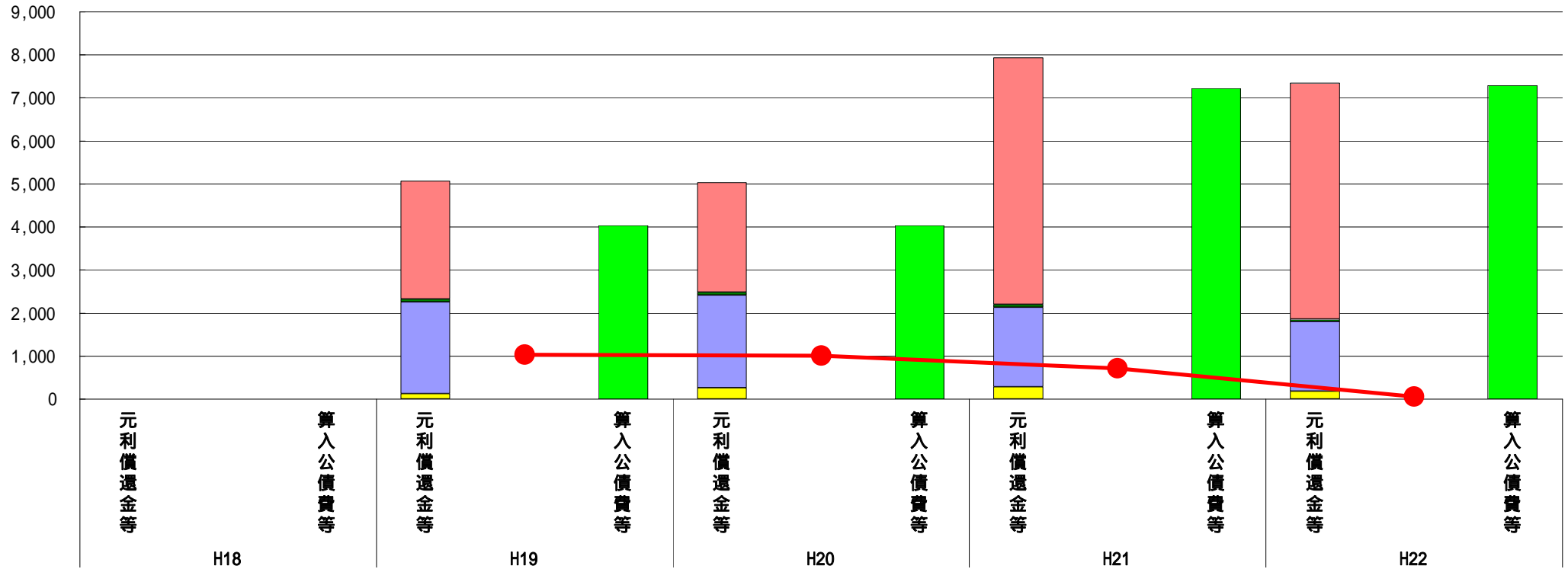
平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

神奈川県鎌倉市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等(A)	元利償還金	-	2,744	2,555	5,729	5,483	
	積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-	
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	67	67	67	67	
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	2,133	2,159	1,854	1,614	
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	-	-	-	-	
	債務負担行為に基づく支出額	-	123	256	281	183	
	一時借入金利子	-	-	-	-	-	
算入公債費等(B)	算入公債費等	-	4,032	4,033	7,220	7,285	
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	-	1,035	1,004	711	62	

分析欄
 高金利地方債の償還が進んだことにより元利償還金の額が減額したことや資本費平準化債の活用による下水道事業への繰出金が減額したことにより公営企業に対する繰入金が減額したことなどにより、実質公債費比率の分子は大幅に減額した。

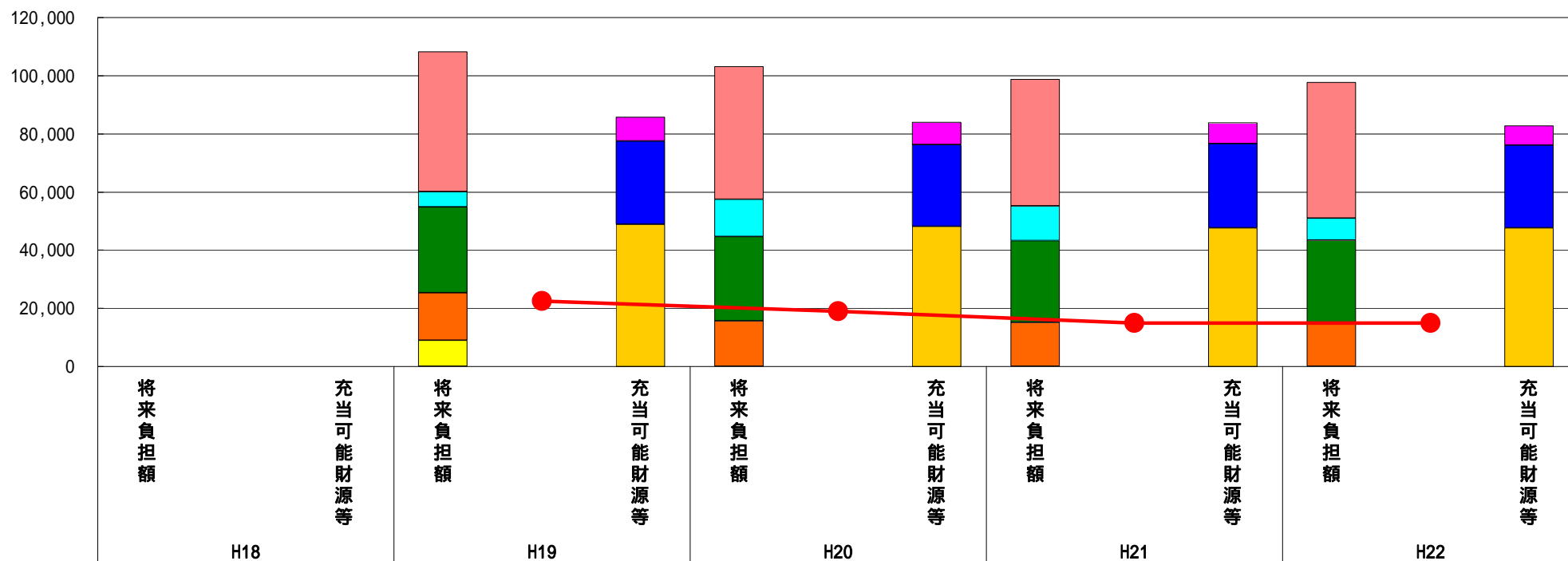
平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率(分子)の構造(市町村)

平成22年度

神奈川県鎌倉市



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額(A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	48,125	45,591	43,733	46,618	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	5,330	12,894	11,841	7,705	
	公営企業債等繰入見込額	-	29,569	28,958	28,151	28,697	
	組合等負担等見込額	-	-	-	-	-	
	退職手当負担見込額	-	16,340	15,608	15,092	14,620	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	8,913	-	-	-	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等(B)	充当可能基金	-	8,266	7,805	7,275	6,648	
	充当可能特定歳入	-	28,648	28,043	28,861	28,531	
	基準財政需要額算入見込額	-	48,882	48,192	47,682	47,588	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	22,483	19,009	15,000	14,873	

分析欄

将来負担額については、公共用地先行取得等事業債や第二中学校改築事業にかかる学校教育施設等整備事業債の発行などにより、一般会計等に係る地方債の現在高が増額となったが、公共用地先行取得等事業債は土地開発公社により先行取得した公共事業用地買収費であるため、債務負担行為に基づく支出予定額が減額しており、また、鎌倉市第二次職員数適正化計画の進捗により退職手当負担見込額が減額しているため、約11.8億円の減額となっている。

充当可能財源等については、財政調整基金や緑地保全基金の減により充当可能基金が減額し、公園事業費補助金の充当見込額の減により充当可能特定歳入が減額したため、約10.5億円の減額となっている。

よって、将来負担比率の分子は約1.3億円の減となっている。

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。